

令和3年度 主な事業スケジュール（10月31日現在）

●実施済 ○実施予定

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実績（7/28現在）
開館状況	コロナ対策のため座席を50%に減らして開館												*4/25~6/20、8/20~9/30 緊急事態宣言により催しを中止
図書館協議会	第1回 (4/22)			第2回 (7/28)				第3回 (11/11)	第4回 (予定)		第5回 (予定)	第6回 (予定)	
改定選書基準	施行 (4/1)												
雑誌スポンサー制度	新規3社	新規1社	新規1社										12社28誌（196,000円相当）
職員研修 ※1					● 議会研修 新任図書館 長研修		● 課内研修①	○ 課内研修 ②③		○ 課内研修④	○ ビジネス支援 図書館推進協 議会講習会		
ビジネス図書館だより発行					●		●		○		○		
課題解決コーナー なんでも相談コーナー	設置中												
資料紹介の工夫				(ハコニワ展示)									
ブックトーク			●	●	●	●	●	○	○	○	○		小学校を訪問して本の紹介
貸出文庫		貸出し											遠隔地の学校への団体貸出
自然科学教室 ※2					●								
定例おはなし会 ※3	●	中止	中止	●	●	中止	●	○	○	○	○	○	
読書会	●	中止	中止	●	●	中止	●	○	○	○	○	○	
その他の催し ※4				●			●		○		○		
講師派遣 ※5					● ・放課後児童 クラブ								● ・中公民館
庁内連携						● ・高齢者 支援課	● ・高齢者支援課 ・人権啓発推進課	● ・高齢者支援課 ・人権啓発推進課					● ・福祉援護課
外部団体との連携					● ・商工会議所		● ・商工会議所						
京都府北部連携									(資料共同保管提案)				

	事業名	内容
※1 職員研修	議会研修	講師：平野図書館課課長
	令和3年度新任図書館長研修	文部科学省、筑波大学主催
	課内研修	①講師：常世田良氏 テーマ：図書館のきほんをみんなで考えよう
		②常世田良氏、押樋良樹氏（コミュニケーションデザイナー） テーマ：図書館の魅せ方、コミュニケーション
		③講師：常世田良氏 テーマ：未定
③講師：浅野隆夫氏（札幌市立中央図書館利用サービス課長） テーマ：課題解決型図書館とは		
ビジネス支援図書館推進協議会講習会	ビジネス支援図書館推進協議会主催	
※2 自然科学教室	舞鶴こどもネイチャーランド（東）	小学生対象。植物や昆虫の採集及び標本作り、化石発掘体験など。青葉山レインジャー隊共催。50名参加。
※3 定例おはなし会	赤ちゃんえほんのひろば（東）	0～2歳児対象。毎月開催。
	おはなしの部屋（東・西）	幼児・小学生対象。ボランティアによるストーリーテリングなど。東・西隔月で開催。
	えほんのじかん（西）	幼児・小学生対象。隔月で開催。
※4 その他の行事	夏のおはなし会（西）	幼児・小学生対象。53名参加。
	秋のおはなし会（西）	幼児・小学生対象。48名参加。
	としょかんでおみせやさん（東）	幼児・小学生対象。90名参加。
※5 講師派遣	放課後児童クラブ派遣	読み聞かせ等
	中公民館子育て講座	講師。読み聞かせについて。



課内研修



舞鶴こどもネイチャーランド

庁内各課との連携状況

令和3年10月31日現在

< 研修室の提供 >

* 令和3年9月1日 東西図書館研修室提供要領施行

月	場所	連携した課	内容	備考
9月	西図書館	高齢者支援課	認知症介護家族のつどい	9/14
	西図書館	高齢者支援課	生活支援コーディネーター事業 城北 海さんぽみちを考える会	9/28
10月	東図書館	高齢者支援課	認知症介護家族のつどい	10/15
	西図書館	高齢者支援課	生活支援コーディネーター事業 城北 海さんぽみちを考える会	10/26
11月	西図書館	高齢者支援課	生活支援コーディネーター事業 城北 海さんぽみちを考える会	予定
2月	西図書館	福祉援護課	ゲートキーパー研修会	予定

< 共催事業 >

月	場所	連携した課	内容	備考
9月	東・西図書館	高齢者支援課	世界アルツハイマー月間 コーナー展示 ※1	
10月	東・西図書館	人権啓発推進課	人権啓発セミナー 「大人もなるほど! 絵本の世界」※2	8月から 延期 10/30,31
11月	東・西図書館	人権啓発推進課	配偶者等からの暴力をなくす啓発期間 及び、 児童虐待防止強化月間 コーナー展示	予定
3月	東・西図書館	福祉援護課	自殺対策強化月間 コーナー展示	予定

※1 世界アルツハイマー月間展示



※2 人権啓発セミナー



○ビジネス版図書館だより（図書館だより for Business）の発行

【目的】

課題解決型図書館に向けて取り組みを実施しているが、市民に充分伝わっているとは言い難く、児童書や小説、趣味娯楽以外の資料の貸出が少ないのが現状。課題解決支援のうちビジネス支援に特化した図書館だよりを発行することにより、働き盛りの市民をターゲットにPRすることを目的としています。

【配布方法】

初回は広く周知を行うため、商工会議所の会報同封サービスを利用し、その会員となっている事業所への配布を依頼しました。（約 1,100 社）2回目以降は、商工会議所、市役所、公民館等市内各所に配布。その他舞鶴市ホームページ及び市役所職員事務用パソコンの掲示板に掲載。

○他機関との連携

【目的】

個人事業者や働き盛りの世代に向けて、図書館の課題解決支援について周知するため、商工会議所等他機関と連携。

【実施内容】

商工会議所主催の事業に出向き、図書館の課題解決支援について説明。事業に沿った図書リストを作成し配布。

- ・ 8/18 簿記講習会 説明及びリスト「ビジネス数字に強くなろう」「図書館だより for Business」配布
- ・ 10/13 経営戦略セミナー リスト「経営改善を考える」「図書館だより for Business」配布

○資料紹介の工夫 『ハコニワ』

【ハコニワ展示とは】

書架の一段だけを使用し、テーマに沿った資料を数冊展示する手法。

通常は、「テーマ展示」、「テーマブックス」といってホールや通路に展示用ラックなどでコーナーを作って本を紹介する。この「ハコニワ」は棚の一段に資料を展示するもので、コンパクトながら資料を探す利用者の目に留まりやすく、周辺に関連資料の棚もあり、手を伸ばすこともできるためセルフファレンスへの導入にもなる

ブックディレクター、BACH 代表の幅允孝(はばよし)氏が札幌市図書・情報館やワコールスタディホールなどで「ハコニワ」として展示手法を提唱。分類番号にとらわれずテーマに沿った資料をディスプレイし、見る人を引き付けている。

【東西図書館での展示の様子】

効率アップの仕事術

図書館だより for Business の PR もかねて同じテーマの図書を展示



心がブルーになったとき

心の健康、傷つかない方法など悩みを解決！

自然災害いざというとき



台風シーズンにハザードマップのお持ち帰り部数も増えた

側面にハザードマップも掲示

